

7 施策・指標体系図(ロジックモデル)

番号	施策-(C)
----	--------

	個別施策	指標
①	産科医等確保支援事業	一般診療所の分娩取扱施設に勤務する産科医及び産婦人科医の数
		分娩件数
②	必要時に地域周産期母子医療センター等へ迅速に搬送ができる体制	母体・新生児搬送数
③	助産師相互研修事業	参加人数
④	看護師等養成所運営費補助金	助産師養成学校在籍者数
⑤	周産期医療協議会及び周産期医療連携会議の開催	開催数

	個別施策	指標
⑥	ハイリスク分娩受け入れ促進事業	分娩を取扱う産科又は産婦人科病院数
⑦	周産期医療医師・看護師等研修事業の実施	開催数、参加者数
⑧	周産期医療協議会及び周産期医療連携会議の開催(再掲)	開催数
⑨	周産期母子医療センター運営費補助	周産期母子医療センターで取り扱う分娩数
⑩	NICU入院児支援事業	NICUを有する病院の病床数(出生1,000人あたり)
⑪		NICU専任非常勤医師数(常勤換算)
	新生児担当医師確保の支援	NICU専任常勤医師数
⑫	産婦人科医の確保事業(県養成医師地域枠、働き方改革の影響調査)	産科医及び産婦人科医の数(出産1,000人あたり)

	個別施策	指標
⑬	小児在宅医療体制構築事業	講習会の開催数、参加者数
⑭	NICU・GCUから在宅ケアへ移行支援	退院支援を受けたNICU・GCU入院児数

番号	中間アウトカム-(B) (分野アウトカムを達成するために必要な状態)
----	---------------------------------------

(1)	母子に配慮した安全な医療を提供することが可能な体制の構築	
	指標	院内助産を行っている周産期母子医療センター数
	指標	助産師外来を行っている周産期母子医療センター数
	指標	分娩取扱医師の相対的医師少数区域に該当する周産期医療圏の数

(2)	ハイリスク妊産婦に対する医療の提供が可能な体制の構築	
	指標	NICU入室児数(出生1,000人あたり)
	指標	母体・新生児搬送数のうち受入困難事例率

(3)	周産期医療関連施設退院後の療養・療育支援ができる体制の構築	
	指標	小児の訪問看護利用者数、訪問診療受診者数(小児再掲)

番号	分野アウトカム-(A) (目指す姿)
----	-----------------------

(1)	これまでの取組の強化や周産期医療機能の集約・重点化等により、周産期医療提供体制を強化し、妊婦及びその家族が安心安全な出産を迎えることができる。	
	指標	中間アウトカム指標の達成率
	指標	周産期死亡率
	指標	新生児死亡率